

News Release

プルデンシャル生命保険株式会社

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー
http://www.prudential.co.jp



Prudential

2019年12月27日

プルデンシャル生命保険株式会社

NPO 法人「ライフベネフィット総合研究所」に社内表彰賞金 1 万ドルを寄付

プルデンシャル生命保険株式会社(代表取締役社長 濱田 元房)はこのほど、NPO法人「ライフベネフィット総合研究所」(札幌市南区、理事長 山越 憲一)に1万ドルを寄付しました。

1. 概要

当社では、4,300人を超えるライフプランナー(営業社員)の中から創業者の名を冠した「坂口陽史ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード」の受賞者を毎年1人選定し、1万ドルの寄付先を選定する権利を贈っています。2019年度の受賞者である雁木 幸一(高松支社、エグゼクティブ・ライフプランナー)は、「ライフベネフィット総合研究所」を寄付先に選定しました。

2. 選定理由

「ライフベネフィット総合研究所」では、保健、医療又は福祉、社会教育、まちづくりの推進及び科学技術の振興を図る活動を行っています。雁木は、「ライフベネフィット総合研究所」ではベッドやトイレ、スマートフォンを使って健康情報を測定する技術などの研究開発をされており、今後の日本の超高齢化社会にとって大変意義深く、有効なものだと考えています」と話しています。

3. 贈呈式

12月12日に、プルデンシャル生命本社(東京都千代田区)で雁木が山越理事長に目録を手渡しました。



NPO 法人「ライフベネフィット総合研究所」の山越理事長(右)に目録を手渡す、当社高松支社 雁木

■「坂口陽史ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード」について

プルデンシャル生命の創業者であり、米国プルデンシャル・ファイナンシャルの国際保険事業の育ての親である故・坂口 陽史を偲んで、2002年に創設された。「業績」に加え、「契約継続率」「コンプライアンス」「社会貢献度」などが評価項目となり、営業社員の中から1名が受賞者に選出される。同賞では、受賞者の指定する慈善団体に1万ドルが寄付される。

以上